

今回はシリーズ

# 迫りくる食中毒②

食中毒第2弾と

して、食中毒のメカニズムや症状・潜伏期間について特集します！

## 食中毒発生のメカニズム

●**感染型**・・・サルモネラ菌、カンピロバクター、腸炎ビブリオ等

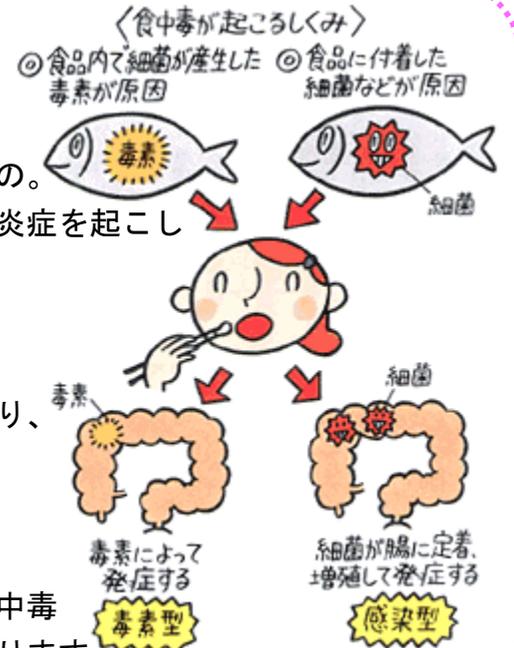
細菌に汚染された食品を口にすることで、生きた菌自らが食中毒を引き起こすもの。腸管にたどり着いた菌が腸管内でさらに増殖し、腸管組織に侵入して組織を壊し、炎症を起こします。この結果、腹痛や下痢などの症状が現れ、ひどくなると血便が出ることも！

●**生体内毒素型**・・・病原性大腸菌、コレラ菌、ウェルシュ菌等

菌が腸管内で作成した毒素により発症します。菌によって作り出す毒素が異なり、症状も様々ですが、主に腹痛、下痢、発熱などが見られます。

●**毒素型**・・・ボツリヌス菌、黄色ブドウ球菌等

食品内であらかじめ細菌が増殖し、産生した毒素を経口摂取することで発症する中毒であり、感染ではありません。中には神経毒素作用をもつ毒素を作り出すものもあります。



食べてどのくらいで症状がでるの???



| 感 染 型  |   |   |
|--|---|---|
| カンピロバクター   | 腸炎ビブリオ  | サルモネラ菌  |
| 【原因食品】食肉やその加工品<br>(特に鶏肉の汚染率が高い)<br>[潜伏期間] [主な症状]<br>2~7日<br>下痢<br>腹痛 | 【原因食品】海産性の生鮮魚介類<br>およびその加工品など<br>[潜伏期間] [主な症状]<br>8~24時間<br>吐き気<br>嘔吐<br>下痢・腹痛 (特にお腹の上) | 【原因食品】牛・豚・鶏などの<br>食肉・卵類<br>[潜伏期間] [主な症状]<br>5~72時間<br>吐き気・<br>腹痛 (へそ<br>周辺)・発熱<br>(38度前後) |
| 主な症状は下痢・腹痛・発熱・<br>頭痛など。通常1週間くらいで回復                                   | 下痢・腹痛(特におなかの上の方)<br>・吐き気・嘔吐など。  | 風邪の症状と似ており、見過ごし<br>やすいので要注意。  |

| 生 体 内 毒 素  |                             |
|--|-----------------------------|
| 腸管出血性大腸菌   |                             |
| 【原因食品】食肉やその加工品<br>井戸水など<br>[潜伏期間] [主な症状]<br>2~10日<br>下痢・血便<br>激しい<br>腹痛<br>発熱・嘔吐 | 健康な成人では軽症または無症状<br>に終わる場合も。 |

| 毒 素 型  |   |
|--|---|
| ボツリヌス  | 黄色ブドウ球菌   |
| 【原因食品】ハム・ソーセージ・<br>野菜果物の缶詰・真空パックなど<br>[潜伏期間] [主な症状]<br>8~36時間<br>吐き気<br>嘔吐<br>脱力感<br>倦怠感 | 【原因食品】おにぎり・弁当・サンド<br>ウィッチ・ケーキなど手作り食品<br>[潜伏期間] [主な症状]<br>30分~6時間<br>下痢<br>激しい嘔吐<br>腹痛 |
| 特徴的な脱力感・倦怠感・めまいと<br>吐き気・嘔吐・便秘などが起こる。   | 潜伏期間は平均3時間と他の食<br>中毒に比べて短い。発熱は少ない。  |